

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

令和5年 4月 14日

盛岡市議会議長  
竹田浩久様

議員氏名 野中 靖志

盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により  
令和4年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

議員氏名 野中 靖志

1 収支の状況

項目		金額	主な実施事業内容
収入	政務活動費 ①	600,000	
支出	調査研究費		
	研修費	17,000	令和4年度市政調査会拠出金
	広報費	346,390	市民に対する市政報告として広報誌（No.6・7）の発行・配布（1回発行）
	広聴費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	人件費		
	事務所費		
		支出合計 ②	363,390
差引残余 ①-②		236,610	

政務活動費出納簿

【令和4年度分】

(単位：円)

年月日	内容	収入額	支出額	支出額の内訳									
				調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料 作成費	人件費	事務所費		
R4.4月8日	政務活動交付金	300,000	0										
R4.7月15日	令和4年度市政調査会 拠出金		7,000		7,000								
R4.10月7日	政務活動交付金	300,000	0										
R5.1月16日	令和4年度市政調査会 拠出金		10,000		10,000								
R5.3月31日	市議会報告(No.6・7) にかかる広報印刷費		346,390			346,390							
			0										
			0										
			0										
			0										
			0										
			0										
			0										
			0										
			0										
			0										
			0										
			0										
			0										
			0										
小計				0	17,000	346,390	0	0	0	0	0	0	0
累計		600,000	363,390	残高(収入額累計-支出額累計)				236,610円					

政務活動費支出簿

使途項目	研修費 <input checked="" type="checkbox"/>
------	---

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R4. 7月15日	7,000 円	令和 4 年度市政調査会拠出金	<input checked="" type="checkbox"/>
R5. 1月16日	10,000 円	令和 4 年度市政調査会拠出金	<input checked="" type="checkbox"/>
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	17,000 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R4.7.15
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	7,000	円
支出按分率		
政務活動費による支出金額	7,000	円

【支出摘要】

令和4年度市政調査会拠出金

領収書等添付欄

別紙に添付

領 収 書

野中靖志 様

一金 7,000円 也

令和4年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。

令和4年7月15日

盛岡市市政調査会 会長 遠藤政幸




政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	〇R5.1.16
------	-----	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	〇10,000	円
支出按分率		
政務活動費による支出金額	〇10,000	円
【支出摘要】 令和4年度市政調査会拠出金		

領収書等添付欄 <input type="checkbox"/> 別紙に添付
--

<table border="1"><tr><td>領 収 書</td></tr></table>	領 収 書
領 収 書	
野中靖志 様	
一金 10,000円 也	
令和4年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。	
令和5年1月16日	
盛岡市市政調査会 会長 遠藤政幸	
	

政務活動費支出簿

使途項目	広報費 /
------	-------

支出年月日	支出金額	摘要	備考
25.3月31日	346,390 円	市議会報告 (No.6・7) にかかる 広報印刷費 /	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	346,390 円	/	

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R5.3.31
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	346,390	円
支出按分率		
政務活動費による支出金額	346,390	円
<b>【支出摘要】</b> 市議会活動報告 (No.6・7) にかかる広報印刷費 (2023年3月発行 6700部)		
<b>【支出内訳】</b> No.6 : 4200部 (両面カラー、ユニバーサルフォント使用、3つ折り) No.7 : 2500部 (両面カラー、ユニバーサルフォント使用) @47円×6700部=314,900円+31,490円 (消費税) = <u>346,390円 (税込み)</u>		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

No. 0254

令和5年3月31日

野中ゆすし 様

金 346,390 円也

但し、市議会活動報告 No.6 4200部印刷代  
 No.7 2500部印刷代 (内、消費税 円)

種別 現金・小切手・振込  
 相殺・手形

上記金額正に領収致しました。ありがとうございました。

(有) ジロー印刷企画

代表取締役 名久井 龍 夫  
 〒020-0066 盛岡市上田2丁目17番地  
 TEL019 (651) 6644 FAX019 (652) 2611

お客様の名前、日付、金額の記載のないもの、訂正されたもの、社印、取扱者印、但し書きのないものは無効



取扱者



ほう じゃく

# 宝積 つうしん

ほうじゃく=人に尽くして見返りを求めず

## 野中やすし 市議会活動報告

No.6 2023年 春号



連絡先  
〒020-0801 盛岡市浅岸 2-18-56-202  
携帯電話 080-5577-7836  
E-mail houzyaku0825@gmail.com



### のなか 野中やすし

【プロフィール】  
1963年生(59歳)  
矢巾町出身  
【現住所】  
盛岡市浅岸二丁目  
18-56-202号  
市議会議員 1期

主な活動です

盛岡市議会 会派「市政クラブ」に所属  
議会運営委員  
総務常任委員  
新型コロナ対策特別委員長  
盛岡市交通安全指導員

※市政の事なら何でもお気軽にご相談を！

## 「市民の笑顔かがやく街 もりおか」をめざして

2019年8月の市議選で初当選以来、地元浅岸地区をはじめ皆様には、私の市議会での活動に対し、ご指導・ご支援を賜り心より御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、感染が縮小傾向にあります。まだまだ油断できません。

一方で、ガソリンや食料品、電気代など、あらゆる物価の高騰が続いております。

私は「市民の笑顔かがやく街 もりおか」の実現をめざし、これまで市議会でも活動してまいりました。

市民のくらしと地域経済を守るため、全力で活動して参ります。今後も皆様のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 地域の「安全」がイチバン！ 子ども達の通学路の安全を

春を迎え、子ども達にとって通学路の「安全」確保はとても大切です。

毎朝、浅岸町内の交差点で、地域のボランティアの皆さんと共に、子ども達の通学を見守っております。(4月より交通安全指導員になります。)

子ども達が通学のピークを迎える朝7時30分頃は、車の通行量も非常に多くなっており、大変危険な時間帯です。

盛岡市内では、今年1~3月までで既に8件の交通死亡事故が発生しています。(前年同期と比べ+2件。このうち盛岡市は1件。)

ぜひ、子ども達には「交差点の手前では一旦停止し、左右の安全を確認してから、手を上げて横断」の徹底をお願いいたします。

## 自転車の「ヘルメット着用」努力義務に

今年4月より、自転車のヘルメット着用が「努力義務」となります。

警察の統計では、令和4年には、岩手では自転車の交通死亡事故は3件(うち1件は盛岡市)発生しています。

また、自転車の死亡事故の約7割が、頭部に受けた傷が原因で死亡しております。



【※4月より交通安全指導員です。】

市当局には、車道に「自転車ゾーン」の設置を求めて参ります。

自転車に乗る時は、ヘルメットの着用をぜひお願いいたします。

## 「異次元」の物価高騰

### 市民のくらしを守れ!

【消費者物価指数の動向】

区分	2021.2月	2023.2月	伸び率
全国	100.5	103.6	↑ 3.1
盛岡市	100.5	104.2	↑ 3.7

総務省が発表した2023年2月の全国消費者物価指数(生鮮食品を除く)は、前年同月比3.1%上昇の103.6でした。7カ月連続して物価上昇が続いています。

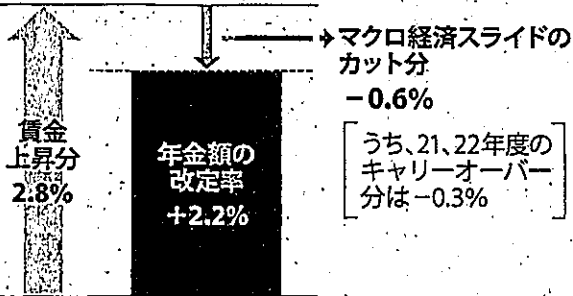
これに対し、岩手県内の公務員(例として県職員)の22年の給与改定は、月例給与と一時金を合わせて、平均で1.0%の引き上げであり、物価高騰に給与改定が追いついていません。

官民間問わず労働者とその家族のくらしを守るため、今後も地方議会から国に対し、「最低賃金」や自治体職員の給与水準の引き上げを強く求めてまいります。

## 高齢者のくらしを直撃

### 「年金引き下げ」にNO!

年金額改定のイメージ(67歳以下の場合)



高齢者の生活を支える「年金」も、物価高騰に追いつきません。支給額は昨年よりも増えますが「マクロ経済スライド方式」により-0.6%カットされるためです。

年金の実質的な引き下げは3年連続となり、高齢者の生活を直撃します。

昨年10月より、医療費の窓口負担も上げられました。(1→2割)

私は、高齢者のくらしを守るためにも、「年金支給水準の維持」を引き続き求めていきます。

## JR ローカル線の存続を

### 持続可能な公共交通をめざして

JR 東日本盛岡支社は、2022年7月、本県を走るローカル線の収支状況を発表しました。

そして、沿線自治体と協議し、赤字ローカル線を、①鉄道の継続、②BRT(バス高速輸送システム)への転換等の結論を出すとしています。

JRによれば、最も赤字額が大きかったのは、「山田線」の上米内駅～宮古駅間で、18億9500万円に上ると言われています。

私は、「山田線」と「花輪線」の存続について、谷藤市長を質しました。

市長は「通勤や通学で利用している市民にとって必要な生活路線がもし廃線になれば、生活への影響は極めて大きい。利用促進を図るため、県や沿線自治体と連携して対応策を考えていきたい」と述べました。

今後も、持続可能な公共交通を確保するため、取り組んで参ります。



## 盛岡赤十字病院

### 滝沢市への「誘致」にマツタ!

昨年11月の滝沢市長選挙で当選した武田新市長は、選挙の公約で突然「盛岡赤十字病院の滝沢市への誘致」を掲げました。



【県庁での記者会見(写真左)】

この公約に、現に日赤病院を利用する患者をはじめ多くの市民が困惑しています。

「盛岡赤十字病院の現在地での存続を求める会」を結成し、1月30日、県庁で記者会見しました。

当事者である日赤病院は「移転・改築の計画はまったくない」と明言しています。

地域医療の要となっている日赤病院の現在地での存続を求めていきます。

ほう じゃく

# 宝積

つうしん

ほうじゃく＝人に尽くして見返りを求めず

## 野中やすし 市議会活動報告

No.7 2023年 春号



連絡先  
〒020-0801 盛岡市浅岸 2-18-56-202  
携帯電話 080-5577-7836  
E-mail houzyaku0825@gmail.com



のなか  
**野中やすし**

【プロフィール】  
1963年生(59歳)  
矢巾町出身  
【現住所】  
盛岡市浅岸二丁目  
18-56-202号  
市議会議員 1期

主な活動です

盛岡市議会 会派「市政クラブ」に所属  
議会運営委員  
総務常任委員  
新型コロナ対策特別委員長  
盛岡市交通安全指導員

※市政の事なら何でもお気軽にご相談を！

### 「市民の笑顔かがやく街 もりおか」をめざして

2019年8月の市議選で初当選以来、市民の皆様には、私の市議会での活動に対し、ご指導・ご支援を賜り御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、感染が縮小傾向にあり、本年5月には季節性インフルエンザと同じ分類に移行されますが、終息までにはまだまだ予断を許しません。

一方で、ガソリンや食料品、電気代など、あらゆる物価の高騰が続いております。

私は「市民の笑顔かがやく街 もりおか」の実現をめざし、これまで市議会でも活動してまいりました。

市民のくらしと地域経済を守るため、全力で活動して参ります。今後も皆様のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

### 公共サービス職場はオーバーワーク!? 「人員確保」と「働き方改革」を急げ

#### 【どこ職場も人員が足りない！】

新型コロナの感染者は県内で23万人超え、死亡者数も累計で600人を超えました。(2023年3月12日現在)

政府は今年5月より感染症法上の位置づけを「5類」に移行して、インフルエンザと同じ取り扱いにしていますが、新たな変異株「XBB.1.5」の出現など、まだまだ油断はできません。引き続き警戒が必要です。

こうした中、保健所や中小企業への支援を担当する職場をはじめ市民サービスの最前線でご奮闘されている職場は恒常的な「超過勤務」が横行しています。地域の公共サービスを担う職場は、どこも「人員確保」が喫緊の課題です。

盛岡市役所では、「過労死ライン」の月80時間超の残業をしている職員は212人もいて、全体の14.6%に当たります。

今こそ、公共サービス職場の  
仕事量に見合った「人員の確保」と「働き方改革」を進める必要  
があります。



#### 【会計年度任用職員の雇用確保を！】

2020年4月から始まった自治体の「会計年度任用職員」制度は、3年が経過しました。

職場では欠かせない存在となっている会計年度任用職員の「雇用継続」と「処遇改善」は、自治体にとってとても重要な課題です。

基本給や一時金の引き上げも必要ですし、退職手当が支給される「フルタイム」で働く職員を増やすよう当局に強く求めて参ります。お困りのことがありましたら、何でもお気軽にご相談願います。

## 「異次元」の物価高騰

市民のくらしを守れ!

【消費者物価指数の動向】

区分	2021.12月	2023.1月	伸び率
全国	100.1	104.7	↑ 4.3
盛岡市	100.5	104.2	↑ 3.7

総務省が発表した2023年2月の全国消費者物価指数(生鮮食品を除く)は、前年同月比3.1%上昇の103.6でした。7カ月連続して物価上昇が続いています。

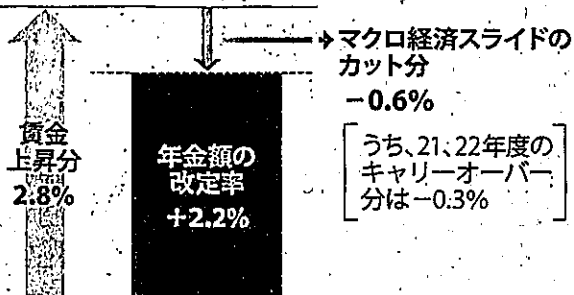
これに対し、岩手県内の公務員(例として県職員)の22年の給与改定は、月例給与と一時金を合わせて、平均で1.0%の引き上げであり、物価高騰に給与改定が追いついていません。

官民間問わず労働者とその家族のくらしを守るため、今後も地方議会から国に対し、「最低賃金」や自治体職員の給与水準の引き上げを強く求めてまいります。

## 高齢者のくらしを直撃

「年金引き下げ」にNO!

年金額改定のイメージ(67歳以下の場合)



高齢者の生活を支える「年金」も、物価高騰に追いつきません。支給額は昨年よりも増えますが「マクロ経済スライド方式」により-0.6%カットされるためです。

年金の実質的な引き下げは3年連続となり、高齢者の生活を直撃します。

昨年末、岸田首相は「大軍拡」、「大增税」の方針を打ち出しました。しかし、物価高騰で苦しい高齢者のくらしを救済することが先決です。私は「年金引き下げ」に反対していきます。

## JR ローカル線の存続を

持続可能な公共交通をめざして

JR 東日本盛岡支社は、2022年7月、本県を走るローカル線の収支状況を発表しました。

そして、沿線自治体と協議し、赤字ローカル線を、①鉄道の継続、②BRT(バス高速輸送システム)への転換等の結論を出すとしています。

JRによれば、最も赤字額が大きかったのは、「山田線」の上米内駅～宮古駅間で、18億9500万円に上ると言われています。

私は、「山田線」と「花輪線」の存続について、谷藤市長を質しました。

市長は「通勤や通学で利用している市民にとって必要な生活路線がもし廃線になれば、生活への影響は極めて大きい。利用促進を図るため、県や沿線自治体と連携して対応策を考えていきたい」と述べました。

今後も、持続可能な公共交通を確保するため、取り組んで参ります。



## 盛岡赤十字病院

滝沢市への「誘致」にマツタ!

昨年11月の滝沢市長選挙で当選した武田新市長は、選挙の公約で突然「盛岡赤十字病院の滝沢市への誘致」を掲げました。



【県庁での記者会見(写真左)】

この公約に、現に日赤病院を利用する患者をはじめ多くの市民が困惑しています。

「盛岡赤十字病院の現在地での存続を求める会」を結成し、今年1月30日、県庁で記者会見しました。

当事者である日赤病院は「移転・改築の計画はまったくない」と明言しています。

地域医療の要となっている日赤病院の現在地での存続を求めていきます。